

科目名	担当	実施年月日	参考書等の使用	
数学演習 I 第 12 回	飯 田	2004 年 12 月 3 日	不 可	
学科名	学 年	学 籍 番 号	氏 名	合計得点

解答は丁寧に論理的に書くこと。答えのみのものや殴り書きのような答案は採点しないので、注意すること。

裏面に解答を記述する際は、その旨を明記すること

問 1. 次の定積分の値を求めよ (各 20 点)

(1)  $\int_1^2 x^2 \log x dx$

(2)  $\int_1^2 e^{x^2} x^3 dx$

(3)  $\int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{\cos x}{1 + \sin^2 x} dx$

問 2. 放物線  $y = x$  と直線  $x - y = 1$  に囲まれた部分の面積を求めよ。

(1) グラフを図示し、求めるべき面積部分を破線で示せ (10 点)

(2) 放物線と直線の交点を求めよ (10 点)

(3) 積分して面積を示せ。(20 点)

# 数学演習補助資料：定積分

機械工学科 飯田明由

## 定積分の公式

$k, h$  は定数とする .

$$\int_a^b kf(x)dx = k \int_a^b f(x)dx$$

$$\int_a^b \{f(x) + g(x)\} dx = \int_a^b f(x)dx + \int_a^b g(x)dx$$

$$\int_a^b \{kf(x) + hg(x)\} dx = k \int_a^b f(x)dx + h \int_a^b g(x)dx$$

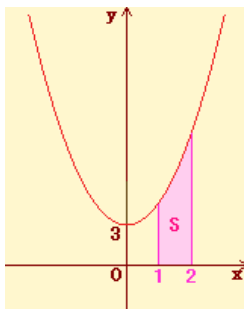
$$\int_a^a f(x)dx = 0$$

$$\int_a^b f(x)dx = - \int_b^a f(x)dx$$

$$\int_a^b f(x)dx = \int_a^c f(x)dx + \int_c^b f(x)dx$$

## 面積の計算

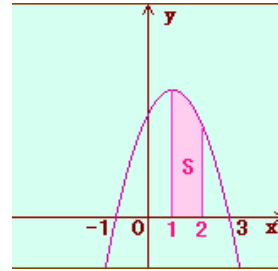
例題 1 放物線  $y = x^2 + 3$  と  $x$  軸および 2 直線  $x = 1$ ,  $x = 2$  とで囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ.



まず、問題を図で示すと上のようになる。したがって、 $1 \leq x \leq 2$  において、 $y \geq 0$  となる。このことから、グラフを書くことにより、求める部分が  $x$  軸より上 ( $y \geq 0$ ) であることがわかる。

$$\int_1^2 (x^2 + 3)dx = \left[ \frac{1}{3}x^3 + 3x \right]_1^2 = \frac{16}{3}$$

例題 2 放物線  $y = -x^2 + 2x + 3$  と  $x$  軸および 2 直線  $x = 1$ ,  $x = 2$  とで囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

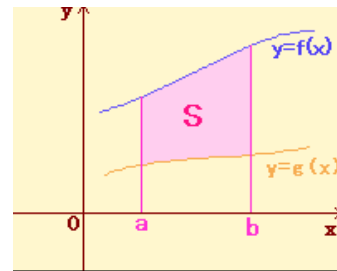


$$\int_1^2 (-x^2 + 2x + 3)dx = \left[ -\frac{1}{3}x^3 + x^2 + 3x \right]_1^2 = \frac{11}{3}$$

例題 3 放物線  $y = x^2 + 1$  と直線  $y = x + 3$  とで囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

$a \leq x \leq b$  の範囲で、 $0 \leq g(x) \leq f(x)$  とするとき、2 つの曲線  $y = f(x)$ ,  $y = g(x)$  と 2 直線  $x = a$ ,  $x = b$  とで囲まれた部分の面積  $S$  は、

$$S = \int_a^b \{f(x) - g(x)\} dx$$
 と表すことができるから



例題 3 の場合、 $f(x) = x + 3$ ,  $g(x) = x^2 + 1$  となる。積分範囲は 2 つのグラフの交点から求める。



$$\begin{cases} y = x^2 + 1 \\ y = x + 3 \end{cases}$$

これを解いて  $x = -1, x = 2$

したがって、求める面積  $S$  は

$$\int_{-1}^2 \{(x + 3) - (x^2 + 1)\} dx = \int_{-1}^2 (2 + x - x^2) dx$$

$$= \left[ 2x + \frac{1}{2}x^2 - \frac{1}{3}x^3 \right]_{-1}^2 = \frac{9}{2}$$